

2019.5.16

浦山純子 ピアノ・リサイタルシリーズ with Friends Vol.2

《開催概要》

ピアニスト浦山純子氏によるピアノ・リサイタルシリーズ with Friends、待望の Vol.2 を開催いたします！

コンセプト的なシリーズ企画が好評を博してきた浦山氏が、「室内楽にもじっくりと取り組みたい」というかねてからの思いを実現し、昨年新たにスタートさせた本シリーズ。前半はたっぷりピアノソロを、後半は毎回異なるゲストを迎えた室内楽という、多彩かつ豪華なプログラムをご用意しています。

NHK 交響楽団の名手たちを弦楽器に迎えて、大曲シューベルト「ます」で華々しくスタートをきった Vol.1 に続き、今回は新日本 フィルハーモニー交響楽団首席奏者として、またソリストや室内楽奏者として幅広く活躍し、国内外で高い評価を得る古部賢一氏(オーボエ)をゲストに迎えます。シューマン「3つのロマンス」、プーランク「オーボエとピアノのためのソナタ」といったオーボエ定番の名曲を、古部氏と浦山氏の甘く豊かな音色でいちどにお楽しみいただけるたいへん贅沢な機会です。もちろん、前半はショパンとラフマニノフで、まさに浦山氏らしいピアノの世界をたっぷりご堪能いただけます。

「客席のお客さまも舞台上の演奏者もともに楽しめる、音楽祭のようなコンサートに」とシリーズへの思いを語る浦山氏。その魅力を、ソロ、室内楽とさまざまな角度からお楽しみいただける本公演に、ぜひご注目ください。

公演特設ページ <https://www.1002.co.jp/JunkoWithFriends/2019/>

名 称	浦山純子 ピアノ・リサイタルシリーズ with Friends Vol.2
日 時	2019年10月6日(日) 14:00 開演(13:30 開場)
会 場	浜離宮朝日ホール
主 催	朝日新聞社/株式会社 1002
協 力	スタインウェイ・ジャパン株式会社
後 援	一般社団法人 全日本ピアノ指導協会(ピティナ)
制 作	株式会社 1002

本公演についてのお問い合わせ

〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-3-7 日月館麹町ビル 3F

株式会社 1002 公演担当:宮田 真帆[ミヤタ マホ] miyata@1002.co.jp

滴草 幸実[シズクサ トモミ] shizukusa@1002.co.jp

Tel 03-3264-0244 Fax 03-3264-1788 <https://www.1002.co.jp/>

《公演概要》

プログラム

ショパン:ノクターン 第 16 番 変ホ長調 Op.55-2

:ノクターン 第 13 番 ハ短調 Op.48-1

ラフマニノフ:楽興の時 Op.16

シューマン:3つのロマンス Op.94 *

:アダージョとアレグロ 変イ長調 Op.70 *

プーランク:オーボエとピアノのためのソナタ *

[共演]

* 古部賢一(オーボエ)

出演者

浦山純子【ピアノ】 Junko Urayama, Piano

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995 年ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、98 年ポリノー国際ピアノコンクール最高位(イタリア)を始めとする数々の賞を受賞。

96 年よりロンドンを拠点とし、名門ウイグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002 年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲を共演し成功を収め、再びフィルハーモニア管弦楽団に招かれて同年チチェスター音楽祭にて演奏。

05 年に帰国、銀座・王子ホールでデビュー後、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行ったほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。

09～12 年のリサイタルシリーズ「心の旅への誘(いざな)い」は、「奥の細道」から着想された柏木俊夫:『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画が注目を集め、連動して発表した本作品の全曲録音 CD(VOYAGE ヴォヤージュ)は、その文化・芸術的価値を高く評価されて文化庁芸術祭に選出された。

14～17 年には自身の代名詞ともいえる作曲家、ショパンとラフマニノフの生涯を追う全 4 回のリサイタルシリーズ「ショパン&ラフマニノフの世界」を開催。第 1 回に連動して(CONCERTOS コンチェルト)(ショパン:ピアノ協奏曲第 1 番&ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第 2 番、山下一史指揮/仙台フィルハーモニー管弦楽団)をリリースするなど、華々しくコンセプチュアルな企画が好評を博した。

18 年からは、前半はピアノソロ、後半は毎回異なるゲストを迎えた室内楽という、多彩かつ豪華なリサイタルシリーズ「with Friends」をスタート。

CD はこれまでに、03 年(Piano Recital ピアノリサイタル)、05 年(Fantasia ファンタジー)、07 年(Soirée ソワレ)(以上イギリス・シンフォニカレコード)、12 年(VOYAGE ヴォヤージュ)、14 年(CONCERTOS コンチェルト)、17 年(Serce セルツェ)(以上ソニーミュージック/ミュージズ)をリリースしている。

浅野繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。

スタインウェイ・アーティスト。

浦山純子オフィシャル WEB サイト <http://www.junkourayama.com/>

[共演]

古部賢一 Ken-ichi Furube, Oboe

日本を代表するオーボエ奏者の 1 人。東京藝術大学在学中に小澤征爾に認められ、

新日本フィルハーモニー交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。その後ミュンヘン音楽大学大学院でギュンター・パッシンに学ぶ。ハンブルク北ドイツ放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ベルリン放送交響楽団などに客演首席奏者として招待され、ソリストとしても国内外のオーケストラや、エマニュエル・パユ、ポール・メイエ、ライナー・キュッヒル、諏訪内晶子、樫本大進ら世界的アーティストたちとの共演を重ねる。鈴木大介(Gt)とのデュオや渡辺香津美(Gt)、小曾根真(Pf)らとの共演など、ジャンルを超えた多彩なコラボレーションも展開。ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、宮崎国際音楽祭、木曽音楽祭、ル・ポン国際音楽祭などに定期的に出演。15歳から指揮活動にも余念がなく、これまでに静岡交響楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京佼成ウインドオーケストラなどと共演している。東京音楽大学、相愛音楽大学、桐朋オーケストラ・アカデミー非常勤講師、札幌大谷大学(芸術学部)客員教授。国際オーボエコンクール・東京、日本音楽コンクールなどの審査員を務め、先年には母校ミュンヘン音楽大学から招かれマスタークラスを行った。出光音楽賞をオーボエ奏者として初めて受賞(1999年度)。

料 金

¥4,500(全席指定・消費税込)

発 売 日

2019年6月21日(金)

プレイガイド

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (オペレーター対応 日・祝除く 10:00~18:00)

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> (Pコード:147-126)

※未就学児の入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222
※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。